

ニカラグア定期報告（2013年11月）

2013年12月
在ニカラグア日本国大使館

1 内政

- 1日 与党会派FSLNは憲法改正案を提出。
- 4日 国会は、憲法改正特別委員会を創設。
- 13日 野党民主会派は、PLI連合会派に名称を変更。
- 19日 各政党は、南北大西洋岸自治地域選挙の候補者リストを提出。
- 22日 憲法改正特別委員会の関係団体を招いた協議期間が終了。
ニカラグア教会会議は憲法改正案を拒絶。
- 26日 国会は、外国軍によるカリブ海のニカラグア海域での巡視活動を許可。
- 28日 憲法改正案が特別委員会にて採択。

2 外交

- 5日 ニカラグアの申請による新たな対コスタリカ仮保全措置に関する審議が開始。
リャブコフ露外務次官がニカラグア訪問。
- 22日 ICJは、ニカラグア・コスタリカ国境紛争に関し新たな仮保全措置を決定。
- 26日 ニカラグアは、ICJへのコロンビアに対する新たな訴訟手続きを開始。
- 27日 サントス外相は、ヘーグ英外相と会談（於：英国）。

3 経済

- 6日 韓国国際協力団（KOICA）ミッションが、友好関係確立及び社会経済分野の協力協定の合意のため、ニカラグアを訪問。
- 7日 ニカラグア両大洋間運河開発プロジェクト委員会第一回会合が開催され、技術委員会の設立が決定。
- 12日 企業・政府関係者代表団がEUとの投資誘致・貿易振興を目的として、欧州に向け出発。
- 21日 マルティネス運輸インフラ大臣は国際協力機構（JICA）との間で、パソ・レアル橋プロジェクトM/Mに署名。
- 27日 民間企業最高審議会（COSEP）は社会保険改革の政府案への対案を発表。